9.4 民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業
〈“建物屋根上や空き地”以外の場所を活用したソーラーカーポート等の自家消費型の太陽光発電設備及び蓄電池の導入を行う事業〉

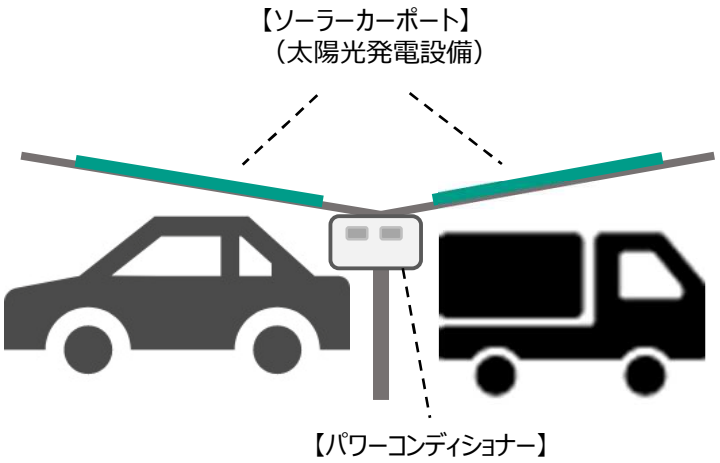
①ソーラーカーポート新設によるスペース有効活用と競争力向上

事業概要

事業者概要	事業者名	六甲国際ゴルフ倶楽部 （PPA事業者：シン・エナジー株式会社）
	業種	その他民間企業
事業所	所在地	兵庫県
	総延床面積	ー
補助金額	補助金額	約508万円
	補助率	1/3
主な導入設備	従前設備	ー
	導入設備	ソーラーカーポート（太陽光発電設備）、パワーコンディショナー
事業期間	稼働日	2022年5月
区分		新設
特長		ゴルフ場の施設利用者の駐車場にソーラーカーポートを設置し、駐車場スペースを有効活用できた。また、再生可能エネルギー導入により、環境保全の取り組み推進施設として視察者の増加や近隣小学校からの社会科見学の受け入れ等が発生しており、広告機会や地域への貢献につながっている。

システム図

実施後



写真

ソーラーカーポート（太陽光発電設備）

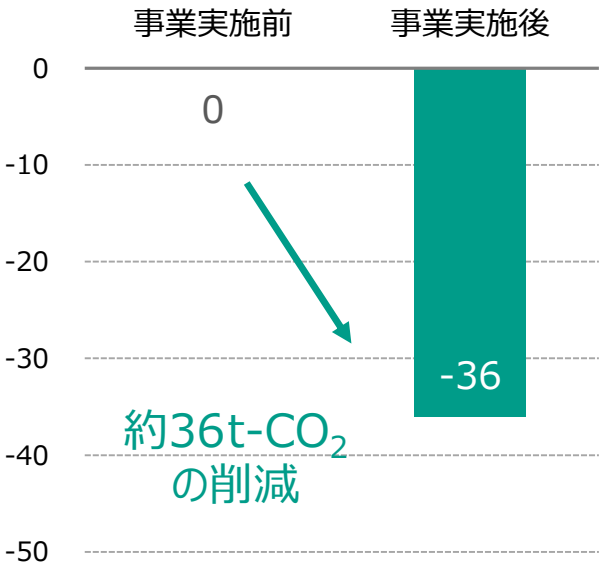
パワーコンディショナー

①ソーラーカーポート新設によるスペース有効活用と競争力向上

エネルギーコスト削減額		約182万円／年
投資回収年数	補助あり	約6年
	補助なし	約8年

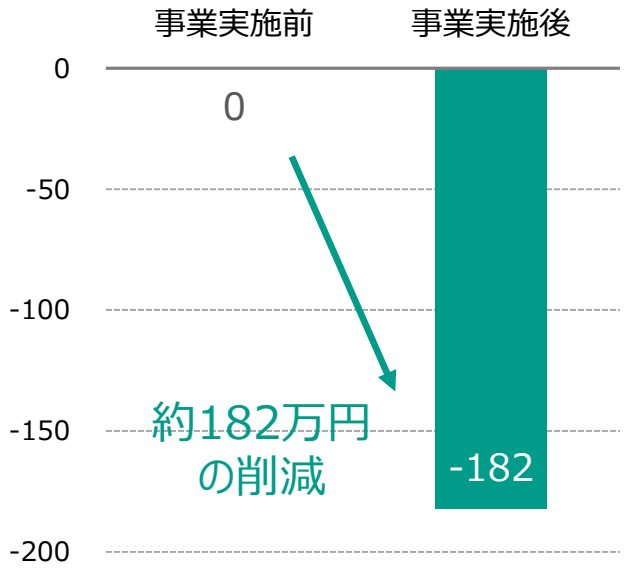
CO_2削減量	約36t-CO_2／年
CO_2削減コスト	8,383円／t-CO_2

CO_2排出量（t-CO_2／年）



太陽光発電設備の導入・活用により、電力消費によるCO_2排出量を削減できた。

エネルギーコスト（万円／年）



太陽光発電設備の導入・活用により、購入電力の削減ができた。

【脚注】
※ ここに示す事業の効果は、電力単価：22.7円／kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会）を用いて試算したものである。）

①ソーラーカーポート新設によるスペース有効活用と競争力向上

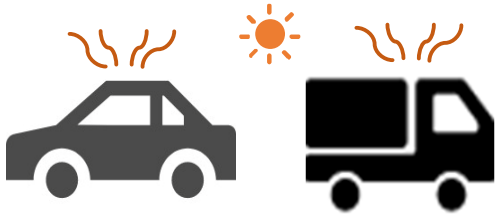
事業によって実現できたこと／事業前にあった課題及びその解決方法

■ ソーラーカーポートの導入によって、CO_2削減以外に、以下のような副次的効果があった。

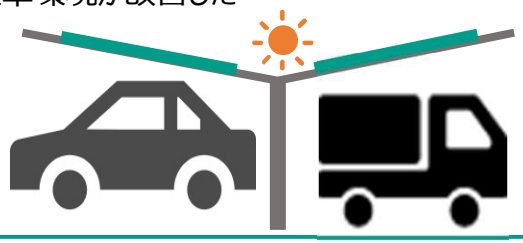
- 設備導入により、ゴルフ場利用者の駐車場のスペースを有効活用でき、ゴルフ場利用者の夏季の駐車環境が改善した。
- 設備導入により、環境保全への取り組みを推進している施設として、業界誌への掲載や各所からの視察が増え広告機会が増えた。また、環境教育の一環で年に1回程度、近隣小学校からの社会科見学の受け入れも行っている。
- PPAモデルとして、PPAサービス料を発電量に対して一定額支払うものの、初期費用、保守メンテナンス等は不要で、毎月の電気料金も削減することが可能となった。

設備新設によるスペース有効活用及び駐車環境改善

実施前 夏季は駐車場に屋根も無く、車内が高温になりやすい



実施後 駐車場に設備導入したことでスペースの有効活用ができ、夏季の駐車環境が改善した



設備新設により、スペースの有効活用及び駐車環境の改善ができた。

広告機会の増加と地域への貢献

実施後 環境保全の取り組み推進施設として広告機会の増加及び近隣小学校からの社会科見学受入れによる地域貢献をしている

環境保全の取り組み推進の広告機会の増加と地域への貢献につながった。

①ソーラーカーポート新設によるスペース有効活用と競争力向上

事業の経緯／今後の予定

- 2020.12 **情報入手**
- 2021.4 **決議**
  - 社内決議にて補助事業申請を決定
- 2021.5 **申請**
  - 補助事業へ申請
- 2022.5 **完成**
  - 2021年9月から工事を開始し、2022年5月に設置完了

事業者の声

担当者

- ゴルフ場で自然に囲まれているからこそと考え、木質バイオマスボイラーの設置やPPAを活用したソーラーカーポートの設置を行いましたが、結果企業イメージのアップにもなり、採用活動やPR活動の成果にも繋がっています。